

回答

件名：四日市市デジタル人材育成研修実施業務委託

No.	資料名	該当ページ番号	質問内容	質問の趣旨	回答案
1	実施要領	2	以下の記述がございますが、面接審査について、講師の参加日程調整が難しい場合、別日で対応してもらうことは可能でしょうか？ 「4.候補者の決定方法（全体スケジュール）」 「※参加者が3者以下の場合は、第1次審査（書類審査）は実施せず、以降の日程を繰り上げ、令和6年5月17日に第2次審査（面接審査）を実施する。」	5/28に予定されている面接審査において、日程が繰り上がった場合（5/17）に、担当講師が出席できない可能性があるため	別日での対応は不可とします。
2	仕様書	1	5.基本方針 公表資料中に「別紙」が掲載されていないようですが、以下の資料で間違いないでしょうか？ https://www.city.yokkaichi.mie.jp/nyuusatsu-info/pdf/b-koukoku/r5/digital/02-2keikaku.pdf	本事業のねらいを明確にするため	ご認識のとおりです。
3	仕様書	3	6.業務内容（2）研修実施 各研修（動画研修含む）の実施にあたり、導入済みや導入を予定しているツール等はありませんか？またそれらのツールを活用して研修を実施する場合、受託者が貴市アカウントをお借りして使用することは可能でしょうか？	提案内容の検討材料とするため	研修で利用可能な導入済又は導入予定のツールは下記の通りです。 受託者へのアカウント貸与については別途協議とします。 ①RPAツールWinActor（開発元：NTTアドバンステクノロジー株式会社） ②電子申請システム（開発元：株式会社TKC） ③ノーコード電子申請システムLogoフォーム（開発元：株式会社トラストバンク） ④チャットツールLogoチャット（開発元：株式会社トラストバンク） ⑤生成AI（未定） ⑥序内動画配信サイト
4	仕様書	2	6.業務内容 全般 研修（動画研修含む）の実施やコミュニティの形成・進捗管理を円滑に実施するため、オンライン研修支援ツールの活用等は検討されていますか？また当該ツールの使用環境について、インターネット環境で運用することは差し支えないでしょうか？	提案内容の検討材料とするため	質問No.3で回答したツール以外に、研修の進捗管理等を行う支援ツールの導入は検討しておりませんが、本業務の効果を高める提案であれば評価します。
5	仕様書	3	6.業務内容（4）DX施策立案に対する支援 「DX推進リーダーコミュニティ」を形成するにあたり、導入済みや導入を予定しているツール等はありませんか？またそれらのツールを活用して支援を実施する場合、受託者が貴市アカウントをお借りして使用することは可能でしょうか？	提案内容の検討材料とするため	チャットツール（Logoチャット；トラストバンク社） 受託者へのアカウント貸与については、別途協議とします。
6	仕様書	4	6.業務内容（5）その他の企画・運営に係る留意事項 キの定例会の開催は対面（貴市役所内を想定）での実施が必須でしょうか？オンラインでの実施も可能でしょうか？	提案内容の検討材料とするため	対面実施が望ましいですが、オンラインでの実施も可能です。
7	仕様書	5	8.実施体制 （2）プロジェクト実施者は研修講師を兼務しても差し支えないでしょうか？	提案内容の検討材料とするため	ご認識のとおりです。
8	仕様書	1	『5.（1）②IT：DXを支えるテクノロジーの基礎知識を習得する。なお、生成AI（GPT-3等）を業務に活用する内容を研修に含めること。また、国・自治体の情報セキュリティの動向を理解し、セキュリティ対策に必要な基本的知識を学ぶとともに、得た知識を実践で生かすためのワークショップを実施する。』 とあり、また6.(5)ケ、生成AIのライセンスは貴市にて準備されとの記載がありますが、生成AIは研修を受講する職員が実業務の中で、日頃から自由に使用できる環境にありますでしょうか？	研修プログラムを設計する上での参考として伺います。	令和6年度の集合研修の受講対象者については、職場で利用可能なアカウントを全員分準備する予定です。
9	仕様書	3	「6.業務内容（2）研修実施」表の下部に「No7 DX推進マネージャー」の記載があり、No7の動画研修は約30名の受講予定者数とあります。 人材育成計画の「P6_図表2-2」において ・令和5年度はDX推進マネージャーの育成に220名が計上されております。 ・令和6年度はDX推進マネージャーの育成が0名となっています。 今回令和6年度において、30名のDX推進マネージャーを対象とした研修を準備することになった理由を教えてください。	DX推進マネージャーが研修対象となった意図を確認し、研修準備に活かしたいため	昇格により令和6年度に管理職になった職員を新たにDX推進マネージャー向け研修の対象とすることとしたため、仕様書に該当の研修を含めました。
10	仕様書	4	以下の記述がございますが、前年度の動画と比較し変更点を明示する想定となりますでしょうか？ 「6.業務内容（5）その他の企画・運営における留意事項 ウ」 「内容を更新したところ分かるようにするなど、今年度研修受講者だけでなく、過去に研修を受講したものは継続学習に使用することも想定して作成すること。」	前年度動画との接続性が必須どうかを把握し、研修準備に活かしたいため	変更点の明示に限らず、昨年度は実施していない最新の動向に関する研修コンテンツをご提供いただく等を想定しています。
11	仕様書	1	生成AI（GPT-3等）を業務に活用する内容を研修に含めること。とありますが生成AIはどの分野までを対象としていますでしょうか？	画像、音声、テキスト等分野がありますがどの分野を想定されているか確認したいため	テキスト生成AIを想定しています。
12	仕様書	3	各課のDX活動推進とはどのようなイメージをお持ちでしょうか？	提案内容の参考にするため	「四日市市デジタル人材育成計画」に記載のとおりです。
13	仕様書	3	行政施策アイデアソンですが、施策アイデア出しし研修当日で課題解決を目指すといったイメージでよろしいでしょうか？	提案内容の参考にするため	「四日市市デジタル人材育成計画」に記載のとおりです。
14	仕様書	3	開催スケジュールは受託者が決められるのでしょうか？	提案内容の参考にするため	開催スケジュールは、受託者と本市の協議により決定しますが、本市が希望する日時に研修を実施するための工夫等、日程調整における本市の負担軽減に向けた提案に関しては、評価項目を設けています。
15	仕様書	3	研修時間については受託者が決められるのでしょうか？	提案内容の参考にするため	ご認識のとおりです。
16	仕様書	3	同じテーマを午前・午後実施、連日（3回実施のテーマを1日目の午前午後、2日目の午前）実施することは可能でしょうか？	提案内容の参考にするため	スケジュール調整次第ですが、可能です。

17	仕様書	5	講師は原則1名は全テーマを行うとのことですが、複数の講師が対応することによる懸念が解消できれば複数の講師による対応は可能でしょうか。	講師の人選の参考にするため	原則1名が全テーマを扱うのではなく、同一テーマの研修内においては原則1名の講師が担当をするという主旨で記載しています。
18	仕様書	5	講師が複数になることによる懸念はどのようなことがありますでしょうか。	講師の人選の参考にするため	受講者ごとに講師が異なると、同じテーマの研修であっても研修の品質に差異が生まれてしまうことを懸念しています。
19	仕様書P3_6.業務内容_項目(2)研修実施	3	研修一覧表No.8～12、16の予定受講者120名/開催回数目安3回となっていますが、1回の受講者数を40名に絞り、同じ研修を3回実施するという理解でよろしいでしょうか。		ご認識のとおりです。
20	仕様書P3_6.業務内容_項目(2)研修実施	3	研修一覧表No.13～14の予定受講者40名/開催回数目安2回となっていますが、1回の受講者数を20名に絞り、同じ研修を2回実施するという理解でよろしいでしょうか。		ご認識のとおりです。
21	仕様書P3_6.業務内容_項目(2)研修実施	3	研修1回の想定「実施時間数」、「日数」をお教示いただきたいと思います。		令和6年度実施の研修については、実施時間数の想定はございません。四日市市デジタル人材育成計画P14-15に記載の令和5年度の実施時間数を目安に、受講者の負担軽減しつつ効果的な研修を提案してください。日数については、研修は1日で2回開催（午前、午後）が限度ですので、研修会場の空き状況にもよりますが、各研修1～3日間を想定しています。
22	仕様書P3_6.業務内容_項目(4)DX施策立案に対する支援	3	「DX推進リーダーコミュニティのユニット単位で進捗管理を行い、必要な助言や支援を実施すること」とありますが、ご助言及びご支援を実施する頻度はどの程度を想定されておりますでしょうか。		DX推進リーダーのユニット活動を円滑に進めるご提案を想定しています。
23	企画提案書記載事項審査基準	1	項番3に、「担当する講師及びファシリテーター・・・」とありますが、各研修において、講師、ファシリテーター合計2名以上の配置が必要でしょうか？	各研修に配置が必要な人数を把握し、研修準備に活かしたいため	2名以上の配置は必須ではありませんが、提案いただいた人員体制が研修の質を高めるために有効なものであれば評価します。
24	企画提案書記載事項審査基準	1	5.2受講者負担の軽減 令和5年度事業の課題として2点記載がありますが、参考まで実施した各研修の実施日数及び時間、具体的な負担内容等をご教示いただけますか？	提案内容の検討材料とするため	令和5年度実施の集合研修の実施時間/実施日数/研修名は下記のとおりです。実施日数が数日間となっているのは、同じ研修を複数回（1日2回が限度）実施しているためであり、1人の受講者が受講するのはいずれかの回のみです。 具体的な負担内容については、審査要領に記載のとおりです。 【動画研修】 1_48分/DXマインド醸成 2_118分/IT技術動向 3_37分/デザイン思考基礎講座 4_149分/情報セキュリティ対策セミナー 5_184分/データ活用入門セミナー 6_52分/問題解決とアイデア創造の基礎 7_31分/各課のDX活動推進 【集合研修】 8_120分/3日/DXマインド醸成 9_180分/3日/問題・課題の構造化（9と10を併せて実施） 10_分/-日/アイデア創造（9と10を併せて実施） 11_180分/3日/行政施策アイデアソン 12_180分/3日/学びや活動のリフレクション 13_180分/2日/テクノロジーの活用方法の考察 14_180分/2日/データ活用演習 15_180分/2日/対話促進・ファシリテーション実践
25	企画提案書記載事項審査基準	1	日常業務の合間にDX施策立案活動（各自が研修時間外に時間を作り、DX施策立案に向けて活動）に取り組むことが難しい、とありますが昨年実施された際の具体的な負担内容をご教示いただけないでしょうか。	提案内容の参考にするため	負担内容については、審査要領に記載のとおりです。
26	企画提案書記載事項審査基準	1	審査基準における、各項目の採点配分について教えていただくことは可能でしょうか？	各項目ごとの重要性を把握し、研修準備に活かしたいため	各項目の採点配分は、非公開です。
27	企画提案書作成要領	1	○企画提案書の記載事項は別紙1「企画提案書記載事項審査基準」にある項目の順番に企画提案書をまとめること。（但し、項目7「プレゼンテーション」は除く）とありますが、「企画提案書記載事項審査基準」項目6「価格」も企画提案書本編20頁内に含めますでしょうか？	提案書作成にあたっての確認のため。	ご認識のとおりです。
28	審査要領	1	3. プレゼンテーション ○その他 ・補足資料の配布及び使用は認めない。 とありますが、企画提案書から抜粋のみで作成したプレゼンテーション用資料は使用してよろしいでしょうか？	提案書作成、プレゼンテーションにあたっての確認のため。	抜粋のみ且つ企画提案書作成要領に記載の総頁数以内であれば問題ございません。
29	審査要領	1	以下の記述がございますが、傍聴目的でリモート接続させていただくことは可能でしょうか？ 「3. プレゼンテーション ○その他」 「説明者は、実施体制に記載したプロジェクトを主に推進する者と講師を含めた3名以内とし、講師がプレゼンテーションを行うこと。」	プレゼンテーション状況を社内メンバにて傍聴することにより、今後の研修準備等に活かしたいため	リモートの接続は不可とさせていただきます。